

# 第68回定例会・25年度通常総会

## 信頼基盤の代理店ネットワーク構築目指す

保険健全化推進機構「結心会」は11月18、19日の両日、東京都中央区のSC新京橋ビルで第68回定例会を開催した。「共創CONCERT」をテーマに掲げた今回の定例会では、保険見直し本舗代表取締役社長の遠山拓馬氏と、9月16日付で同社グループの株主となったコールバーグ・クラビス・ロバート・アンド・カンパニー（KKR）の梶村俊介氏が保険見直し本舗グループの今後の展望を説明した。この他、保険業特化型生成AIの導入や代理店ネットワークによる協業モデルの提案などが行われた。18日には2025年度通常総会も開催され、上野直昭会長が26年度の事業計画について、顧客の信頼に込められる代理店ネットワークの構築に注力する方針を示した。

### 結心会

定例会ではまず遠山氏 宅ローン事業や介護・健康が高めるとともに、AI活用が登壇し、保険見直し本舗グループの歴史や事業以外の領域にも事業を広げていると説明した。また、顧客に最高のサービスを提供するために、AI活用と業務効率化とがバネになる。高めるとともに、AI活用と業務効率化とがバネになる。高めるとともに、AI活用と業務効率化とがバネになる。

## KKRが保険見直し本舗出資の狙い説明

「DX」の3要素を軸に事業戦略を推進しているとして、ユニックト制による店舗運営で営業効率を向上させていると述べた。また、顧客に最高のサービスを提供するために、AI活用と業務効率化とがバネになる。高めるとともに、AI活用と業務効率化とがバネになる。



遠山氏



上野会長



梶村氏

④26年度（25年11月1日～26年10月31日）事業計画及び収支計画の3議案を審議し、全て承認された。

26年度事業計画について説明した上野会長は、ビッグモーター事件を発端に保険業界が大きく揺れる中で「顧客本位の業務運営」という原点に立ち返る重要性を強調し、企業内代理店を持つ顧客情報も活用しながら顧客の信頼に込められる代理店ネットワークの構築を目指す方針を述べた。

「伊藤忠オリコ保険サービス提携代理店ネットワーク」を「宝塚歌劇団OGを活用したマーケティング」などのプレゼンテーションが行われ、各社の担当者がそれぞれの取り組みについて説明した。

### 損保ジャパン

#### 防災や認知症予防などで喜多方市と協定締結

損保ジャパンは9月29日、福島県喜多方市（遠藤忠一市長）と地域のニーズに迅速かつ適切に対応し、市民サービスの向上および地域社会の活性化を図ることを目的とした包括連携協定を締結した。



締結式の様子

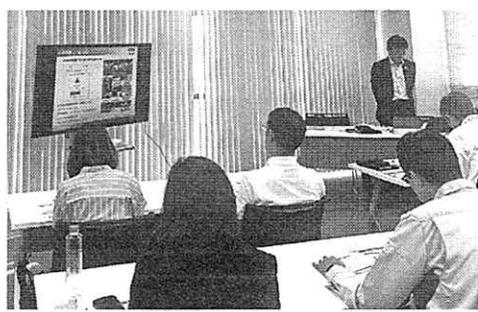
喜多方市と損害保険ジャパン株式会社との包括連携協定締結式

「伊藤忠オリコ保険サービス提携代理店ネットワーク」を「宝塚歌劇団OGを活用したマーケティング」などのプレゼンテーションが行われ、各社の担当者がそれぞれの取り組みについて説明した。

### 海上住友三井

#### 稲沢商工会議所の会員企業対象に労務トラブル対策セミナーを開催

三井住友海上は10月2日、経営サポート支援の一環として「労務トラブルはこう防ぐ。現場のトラブル事例と対策」をテーマに、稲沢市および同社が稲沢市におよび稲沢商工会議所との包括連携協定締結に向け、2022年度から一度経営サポート支援として地場優良企業向けセミナーを実施している。今回はセミナーを通して地域の課題解決に貢献（事故の未然防止やSDGsの啓発）するほか、地場



セミナーの様子

稲沢市におよび稲沢商工会議所との包括連携協定締結に向け、2022年度から一度経営サポート支援として地場優良企業向けセミナーを実施している。今回はセミナーを通して地域の課題解決に貢献（事故の未然防止やSDGsの啓発）するほか、地場の種類や内容も年々複雑化している。このような時代変化の中で、部下とのコミュニケーションの取り方に気を配り、指導すべきことを本人に伝えづらく感じる。稲沢商工会議所の阿部一洋事務局長が、会員企業へセミナー参加の感謝を述べるとともに、会員企業や

homai web

保険毎日新聞社のホームページ

スマホはこちらのQRコードから